

◆第2回釧路川流域委員会 審議要旨◆

■今後の委員会の進め方について

- 釧路川河川整備計画の進め方(案)、今後の流域委員会の進め方フロー図(案)の説明が行われ、案の通り決定されました。

■釧路川下流域(幣舞橋～旧雪裡川合流点)の検討(部会設置)について

- 釧路川下流域部会設置要領(案)、部会構成メンバー(案)、部会スケジュール(案)の説明が行われ、案の通り決定されました。

■釧路川水系の治水と利水の現状に対する意見

- 流域の議論をするときには、区間ごと、区域ごとに色々な議論をする必要もあるので、どのような視点を切り口として流域を分割するかが、非常に重要になってくる。
- 釧路川の水質を考える場合、屈斜路湖のほか、最近ヘドロ状の堆積物が増えているといわれている釧路湿原に点在する湖沼の水質についても考慮する必要がある。
- 流域の土地利用の変化を見ると化学肥料の増加や融雪剤の使用に伴う河川への影響を憂慮している。
- 現在の土地利用状況では、流域の保水力の低下により河口閉塞が懸念されることから、流域全体で適正な整備等を考えていく必要がある。
- 釧路川の河床までコンクリートで護岸をしているのはイメージダウンであり、護岸の必要性を説明してほしい。
- 釧路川の治水面の特性を考える場合、他の河川と比較することにより明確になる部分もあることから、それらの情報の整理が必要である。
- 釧路川流域の、森林は、昭和20年代と比べると、極端に少なくなっており、森林についても1つの課題として議論する必要がある。
- 魚道については、実際に魚が上れるように整備するということが重要であるとともに、上った魚が繁殖できる場所があるという川の機能を維持することが大切である。
- 河川管理マップは、河川を利用するユーザーにとって、分かりやすい形で積極的に情報発信されることが非常に重要である。

◆釧路川流域委員会 委員◆

◎は委員長
○は副委員長

所 属	職 名	氏 名	出 欠
北見工業大学 工学部	教 授	ウチノ島 邦 秀 ○	○
標茶町農業協同組合	組 合 長	コノ 泉 恒 男	×
釧路公立大学(地域経済研究センター長)	教 授	コノ 磯 修 二 ◎	○
(株) 釧 路 新 聞 社	記 者	サ 佐 竹 直 子	○
NPO法人トラストサルン釧路	事務局長	スギ 沢 拓 男	○
北海道旅客鉄道(株)釧路支社	支 社 長	サ 瀬 川 修 一	○
釧 路 自 然 保 護 協 会	会 長	タカヤマ スエキ	○
財団法人 北海道環境財団	理 事 長	ツジ 井 達 一 ○	○
釧路水産用水汚濁防止対策協議会	会 長	ハマ 濱 隆 司	○
北海道標茶高等学校	校 長	フル 屋 接 雄	○
釧 路 市	市 長	イ 東 良 孝	○
釧 路 町	町 長	スガ 菅 原 澄	○
標 茶 町	町 長	チ 千 葉 健	○
弟 子 屈 町	町 長	トク 徳 永 哲 雄	○
阿 寒 町	町 長	ナカ ジマ シュ	○
鶴 居 村	村 長	ジョウ ジャ ワ サブ	○
		錠 者 和 三 郎	○

釧路川流域委員会の会合

洪水時などで危険性が伴う橋
釧路川水系に7カ所
道開発局が明らかに

「今後検討を進める」

住民代表が治水、利水問題を議論した釧路川流域委員会

委員会は、洪水時の危険性が伴う橋を調査し、治水と利水の両面から検討を進める。調査対象は、釧路川水系に7カ所ある。調査結果は、道開発局が明らかにする。

▲平成15年1月24日 釧路新聞

釧路川水系下流域の整備計画
学識者の意見反映へ

委員会、部会設置を承認

委員会は、下流域の整備計画について、学識者の意見を反映させる。部会の設置も承認された。

▲平成15年1月24日 読売新聞

あしたを創る 北の知恵
国土交通省
北海道開発局



釧路開発建設部治水課
〒085-8551 釧路市幸町10丁目3番地
TEL(0154)24-7000
http://www.ks.hkd.mlit.go.jp

北海道釧路土木現業所事業部治水課
〒085-0006 釧路市双葉町6番10号
TEL(0154)23-6111
http://www.pref.hokkaido.jp/kensetu/ks-srdg/index.htm



本紙は再生紙を使用しています。